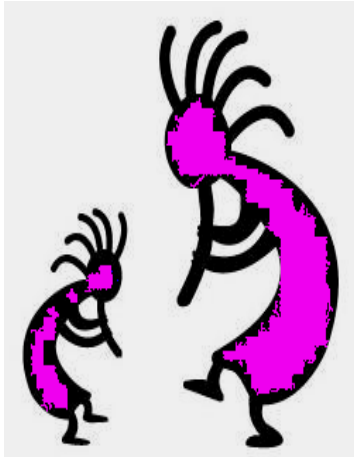


秋山医院
藤岡市小林748-8
☎0274-22-8315

医院だより



十月 別名 神無月(かんなづき)・建亥月(けんがい)
げつ)・孟冬(もうとう)

日本中の神様が出雲大社に集まると信じられていた
たので、神なし、神去りの名がつけられ、出雲だけは
神在り月と呼びました。この季節作物の豊作を祝っ
て神の前で一緒に作物を食べて感謝をする「神嘗め
(かんなめ)」を語源とするとも言われている。

『十月の花』

コスモス、野紺菊(のこんぎく)、金木犀(きんもくせい)
い)、鶏頭、など

咲遅れの朝顔



『十月の言葉』

これは神のお造りになった世界である。悪人の思う
がままになるものと思つてはならない。神には神の計
画があり、彼はこれを実行しなければお止めになら
ないだろう。私たちが悪人の成功を見て憤りまた怨
む理由は、私たちが神を信じるのがなおはなはだ
薄いからである。

(内村鑑三『一日一生』九月十八日)

『十月の暦』

- 一日 労働衛生週間、法の日、
- 五日 福島二本松提灯祭り、達磨忌
- 八日 寒露、阿寒まりも祭
- 九日 国際文通週間、世界郵便デー
- 十日 目の愛護デー、
- 十一日 十三夜
- 十二日 芭蕉忌
- 十三日 日蓮上人忌、嵐雪忌
- 十四日 体育の日、鉄道の日
- 二十二日 即位礼正殿の儀
- 二十三日 電信電話記念日
- 二十四日 霜降

参考 鈴木充広著『暮らしに生かす旧暦ノート』河出書房

平成三十一年神宮館運勢暦(神宮館)

暮らしの歳時記365日『今日は何の日か?』(講談社)

おしらせ

一、保険証の提示について

月の最初の受診時には、受付に保険証を提示ください。

二、診療案内

- 一般外来診療・往診・在宅医療
- 禁煙外来
- 骨粗鬆症の検査・治療
- ピロリ菌有無の検査と除菌
- CT、MRI、PETの予約
- 胃カメラ・大腸カメラ
- 肺炎球菌・带状疱疹ワクチン

三、十月二十日(日)は当番医で、朝9時から午後6時まで受け付けております。ご利用ください。

三、外来の一部予約制の利用について

外来の混雑でご迷惑をおかけしています。

待ち時間を減らす努力はいつも心がけておりますが、救急の人や重症な患者さんが多く、全員の予約制は取れない現状です。どうしても時間に制約がおりの方には☆1時間2名ずつ、予約制で診療を行っておりますのでご利用ください。

前日までの診療時間内に来院されるか電話

で受付けておりますので、ご利用ください。

なお、予約を取っていただいても重症者の処

置などで予約時間に診察できないことがあります。医療機関としての事情をご理解いただければ幸いです。

ご意見、ご助言等ございましたら、玄関にあるご意見箱か、職員、院長までお話しいただければ参考にさせていただきます。

四、群馬県保険医協会

二十四時間健康テレホン

電話〇二七―三三四―四九七〇

<http://www.raijin.com/kenko/>

月	膝の痛み
火	自律神経失調症
水	子宮がんと子宮筋腫
木	親知らずは抜くべきか
金	補聴器の選び方
土	歯科の生活習慣病

通りゃんせ

わらべうた

通りゃんせ 通りゃんせ

ここはどここの細道じゃ

天神さまの細道じゃ

ちつと通して くだしやんせ

ご用のないもの通しやせぬ

この子の七つのお祝いに

お札をおさめにまいます

行きはよいよい 帰りはこわい

こわいながらも

通りゃんせ 通りゃんせ

まゆみ



こどものころ年齢のいくつも違う子供たちが集まって、年長の子たちが歌いながら遊ぶ遊びの仲間に引き入れられ、歌も遊びも覚えていった。その中でも「通りゃんせ」の歌はハッピーエンドでない、暗い印象を持った歌だと意識されていた。

江戸時代からあった歌だが、時代、所により意味もメロディも変わっていったようである。

現在歌われているのは、大正時代、本居長世が、メロディを整え、野口雨情が歌詞を補正したといわれている。

発祥は埼玉県川越市で、太田道灌が築いた川越城(のちに江戸城の見本となった)の城内にあり菅原道真を祀った三芳野神社が歌に出てくる天神様といわれ、「細道」は社殿までの参道を指しているという。

「七つのお祝い」は七五三のお祝いを指し、幼児死亡率が高かった時代には、七つまで無事で育った喜びを感謝する行事は現在とは比較にならないくらい大切なものだったからこのような歌詞が残ったと言われています。

次に、なぜ「行きはよいよい、帰りはこわい」のか、という疑問が起きる。
川越の人たちは、城の中に入り、無事にお

参りを済ませた後に、見張りの役人の鋭い目を気にして帰ったからだと言っています。

これには異説が多く、『ご用のないもの』は本来『手形のないもの』というもので箱根の関所のことを歌ったとする説もある。

そのほかに、『こわい』は「怖い」ではなく『疲れた』の意とする説、「通りゃんせ」「細道じゃ」「まいります」は関西言葉だからこの歌はもともと関西発祥なのではないかともいう説もあり、いまだにまとまる気配がない。

またさらに、間引き(嬰兒殺し)や、霊界めぐりの歌だという不気味な説もあるといわれています。

さて、皆様はどうお考えでしょう？

学習研究社『私の心の歌 秋』から引用改文



けんこう (二一九)

がん検診について

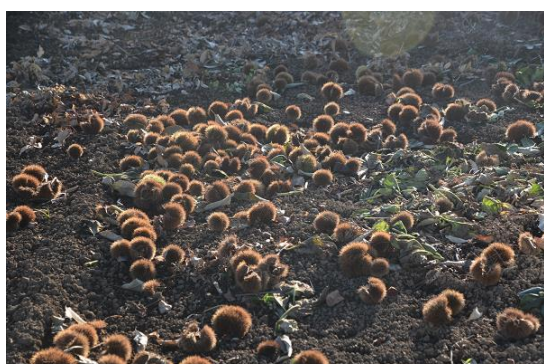
はじめに

がんは日本人の死因の1位を占める疾患です。厚生労働省は、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんについて、検診を定期的に行うことを推奨しています。

これにつき男女共通がん、女性だけのがんに分けてお話しします。自分でも知識を整理しておいてください。

(NHK)きょうの健康 9月号、国立がん研究センター 部長 中山富雄氏 賢く受けようがん検診 を参考にしています)

栗イガ



一、男女共通のがん検診

1. 胃がん検診

2016年(平成28年)の一部改正で特に大きく変わったのが胃がん検診です。

改正後は、50歳以上を対象として2年に1回、問診と、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査が行われるようになりました。(それまでは胃内視鏡検査は検診に認められていませんでした)胃がん検診で胃内視鏡検査を受けられるかどうかは、受診を希望する医療機関や、住んでいる市区町村の保健センターに問い合わせます。エックス線検査か胃内視鏡検査かを選べるときには、どちらか一方を継

続して受けることで、前回の検査と比較しやすくなります。(これには疑問があります)

コメント: 検診間隔は**当分の間は1年**とされています。以前は内視鏡検査と効果の科学的根拠が確立されていないと言われて検診に認められなかった。エックス線検査で見つかるのは進行がんが多いのに対し、内視鏡では早期がんが見つかるケースも高くなるために数字に出なかったのではないかとかんがえられます。藤岡市では国の施行2-3年前から検診に内視鏡検査も組み入れ、がんの発見率が上がった経験を持っています。

2. 肺がん検診

40歳以上を対象として1年に1回、問診と胸部エックス線検査が行われます。50歳以上で、肺がん発症リスクが高いとされる喫煙指数が600以上の人の場合は、喀痰細胞診を合わせて受けることとなります。

3. 大腸がん検診

胸部レントゲンの150倍くらいといわれています(中日病院健診センターほか資料)。

40歳以上を対象として1年に1回、問診と、便に微量の血液が混じっていないかどうかを調べる便潜血検査が行われます。女性では月経中は便採取を避けます。便のついたスティックを検査キットの容器に戻し、冷暗所で保管します。便潜血検査は2日分の便を提出し、どちらか一方でも陽性の場合は、『要精密検査』となります。

コメント: 以前は、ヘモグロビンに反応する試薬だったため、検査2、3日前から肉食を禁止して施行していました。現在は、人のヘモグロビンに反応する試薬になったため、前日の肉食も可能です。

陽性の場合、大腸内視鏡を行います。その後1年に行うべきことについて説明がないのは片手落ちだと思えます。ポリープなどの所見があった場合は翌年も同じ便潜血検査を続けるのは無意味で、1-3年ごとの大腸内視鏡の追跡の方が妥当と考えます。しかし現状では、大腸検査が可能な医療機関が胃内視鏡に比べて少ないこともあり、やむを得ないことでしょう。

男女共通のがん検診

●胃がん検診

対象者	50歳以上
受診間隔	2年に1回
検査項目	問診 胃部エックス線検査 または胃内視鏡検査

胃内視鏡検査を受けた場合の胃がんの死亡率の減少効果が認められたため、胃がん検診に追加された。

●肺がん検診

対象者	40歳以上
受診間隔	1年に1回
検査項目	問診 胸部エックス線検査 場合により喀痰細胞診

「要精密検査」と判定された場合、胸部CT検査が検討される。

●大腸がん検診

対象者	40歳以上
受診間隔	1年に1回
検査項目	問診 便潜血検査

「要精密検査」と判定された場合、大腸内視鏡検査が検討される。

女性だけががん検診

●乳がん検診

対象者	40歳以上
受診間隔	2年に1回
検査項目	問診 乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)

以前行われていた視診や触診は、現在は推奨されていない。

●子宮頸がん検診

対象者	20歳以上
受診間隔	2年に1回
検査項目	問診 視診 子宮頸部の細胞診 内診

子宮頸がんは、早期発見・治療ができれば、妊娠・出産が可能とされている。

※子宮体がん検診について

子宮の奥(子宮体部)にできるがんで、50歳代以降の女性に増えている。厚生労働省が推奨するがん検診には含まれていないが、特に閉経後、不正性器出血があった場合は、早めに婦人科を受診することが勧められる。

コメント: 喫煙指数

1日の喫煙本数×喫煙年数

喀痰細胞診: 3日分の痰を採取し、痰の中に癌細胞が含まれていないかどうかを顕微鏡で調べる検査です。

肺癌の診断率は、CTが一番高い検査です。ただし、被曝量は、普通の

二、女性だけのがん検診

1. 乳がん検診

40歳以上の女性を対象として2年に1回、問診と乳房エックス線検査(マンモグラフィ)が行われます。

乳がんを見つける検査には、乳腺エコー(超音波)がありますが、現在の乳がん検診には含まれません。ただし、近親者に乳がんを発症した人がいる場合は、乳腺エコーを受けたほうが良いかどうかを乳腺専門医に相談することが勧められています。

コメント:触診・エコーは検診には含まれていないことに注意。乳房検査は、外科疾患でありながら、検診は婦人科でやっている場合が多かったなど、他の検査と異なる性格がありました。触診でわかる範囲が狭く、エコーも質診断は必ずしも十分ではありません。乳がんなどで見つかる腫瘍内の微小石灰化は触診・エコーでは確認不可能で、マンモグラフィのみ発見されます。最近では遺伝子検査で将来乳癌になる可能性がわかるようになってきており検診法が変化しています。

2. 子宮頸がん検診

20歳以上の女性を対象として2年に1回、問診と視診、子宮頸部の粘膜をへらやブラシなどで採取して顕微鏡で調べる細胞診、内診が行われます



シモツケ?

院長のひとりごと(百六十五)

優秀であることは

◇小学校の時には気付かなかったが、同じ村に2つの小学校がいつしよになった中学校に行つてからは、がり勉ではないのに、成績が優秀な生徒がいることを感じていた。小学校は86名、中学は186名だった。

◆高校に入ると一郡市各地域から集まった生徒が10クラス、五百人で、勉強、運動、美術、書道、音楽、演芸、英語力など様々な分野でプロ級の力をもつものが出てきていたし、将来就こうとする職業に対する心構えが出来上がりつつあった。そのなかには自分が模範とした人との出会いも多くあった。後で気づくのだが彼らの多くは、がり勉タイプでなく、おおらかで、柔和な性格であり、人と争つていくところを見た記憶がない。

◇ノーベル賞受賞者の個々の人について性格的な偏りを指摘する文章を見ることがあるが、もともと聖人君子に与える賞ではないのだから、その評はあたらない。受賞者の功績は功績として賛美すべきことではあるが、逆に市井にあつて、目立たず小さく生きている人でも、その生き方が周りの人に良い影響を与えるのであれば、それは素晴らしい生き方であると思う。

◇大学に入ってから高校時代までに出会った友人を超える人が急増したわけではないが、それでも全国から集まった人たちの中には自分が想像もしなかったような頭脳と思考を持っている人に出会うことがあり、その感動は計り知れなかった。

◆そのひとりA君は、同好会の数人と古い建物の一室でジャズピアノを弾いていた。

私が高校の時に、ビートルズが来日し、同級の友人が、「みんなは、観客も一緒になって騒ぎ立てる音楽に違和感を持ち、反対しているけれど、彼らが演奏し歌う曲はとてもきれいで素晴らしいよ、それを評価しなくてはだめだ。」と真顔で話しかけてくれ私をはっとさせた。当時の私はまさにその友人が言ったとおり、グループサウンズの音楽が理解できない人種であった。

彼が話してくれたようにその後ビートルズの音楽は世界を席卷しいまに及んでいるが、惜しいかな、それを語ってくれた友人は大学1年生の時に急逝した。

私が最初ビートルズに持った感情もかくのごとくであったから、ジャズピアノを弾くこと聞いただけで異質な人種と考えるしかできない人間であった。

◇大学2年の時、大学教養部にいた私は、

母の勧めで弓道部に入った。医学部の先輩に誘われ、彼らが練習している医学部弓道場で下手な弓を引き始めた。28メートル先にある直径36センチの的を射る競技であるが、矢の走る矢道には紅白の芝桜の花が咲き乱れ、矢を集めに行く通り道には桜の花が覆いかぶさるように咲いていた。ここは医学部キャンパスのなかでは花の名所で通りすがりに立ち寄って眺めていく人が多かった。的に向かって右側にピアノを弾く学生が集まるその古い建物があったので、古式な弓道に、漏れ来るジャズピアノの音が不調和で面白かった。ピアノの一人が同じ外科学教室の1年先輩になる人で、もう一人が同級のA君であった。

◆同級生の中ではだれもが優秀と認めるA君は卒業後ほかの大学に行ったが、二十年くらいして開催された同級会で会った時、学生時代と変わらぬ若さだったのにおどろいた。

わたしは、優秀であることは、困難に遭った時にもその原因と問題の解決法を的確に判断し、対応でき、くよくよ思悩むことがないため、老け込むことが少ないのだろうと解釈して満足していた。それは誤解であった。

◇その後数年して、また同級会でA君に会う機会があった。その時、あ、と驚いた。短期間にずいぶん年を取った感じがしたからだ。A君が

皆の前で話してくれた。神経疾患にかかり歩行も手の動きもままならないこと、長年使っていたピアノも手放したのだということである。困難はだれにも降りかかるが、A君にして、ここまで気力を消失させてしまったことを知り、学問するうえでの不都合さは当然だが、それ以上に自分の体の一部であったピアノとの別れがA君をやつれさせたのではないかと考えた。多くの集まった友人たちもA君の不運を悲しみ、そして励ました。

◆それから数年、また集まる機会があった。

A君は新しい薬を試しているところだが、自分によく効いているようで、最近ではピアノも弾けるようになったので新しく買って弾いているのだと報告してくれた。皆が心から喜んだ。「お」と言う安堵の声が上がった。いい話が聞けて、同級会は明るく散会した。

◇昨年の同級会では、みな近況報告会の後で別の会場を借り切つて、A君とほかに2人の友人が加わり、演奏会をやることになった。大方の人たちが鑑賞にも集まった。

私は参加できなかったが、A君の回復とそれを喜ぶ同級生の暖かさを思い、帰り道、幸福感に満たされた。彼を包む暖かさは彼の頭脳が優秀だから、というだけではない、と思った。

◆学問に対する考え方が甘く、浅かった私は、3年生のころ、数人が夜に集まって内科診断学を勉強しよう、という会に誘われたことがあった。

予習もせずに勉強会にぞんざいな姿勢で出席した私を一人の仲間が非難して、A君に意見を求めた。私は針のむしろの上にいる心地で皆にも息づまった空気がながれた。それが長引き過ぎないタイミングで、

「完。べきではないと思うけどね、最初だから…仕方ないんじゃないの？」

こんな発言を瞬時にしてくれる人間がいるものだと、自分が恥ずべきことは忘れて大いに感心したことであった。

それきり勉強会からは離れて、弓道部活動に没頭した。

『完璧とは言えないが…』という言葉は、その後も私が他人を責めようとしたときに、自分に言い聞かせる貴重なフレーズとなった。

◇卒業して二十年近くして、出身大学の教授選考があった。A君を知っている人たちは、彼に母校の後進教育の夢を託して盛り上がった。しかしその後同じ母校の先輩がやはり選考に上ったと知った彼は、競争を避け、あつさり候補から降りた。ふつ

と気が抜けるような、潔さを感じたものである。しこりを残すような種をまきたくなかったのだというような説明を聞いた気がする。

◆A君が同じ仲間これだけ慕われていたのは、ずば抜けた知能だけでなく、周囲に対する繊細な気配りがあったからだ。この文章を書きながら気づいた、あまりに遅い認識を恥じながらも、A君をはじめ、多くの出合いの素晴らしさを天からの恵みと感謝している。遅くても気付いてよかった。

ひこばえ



百日草



シモツケ？



スプレー菊?



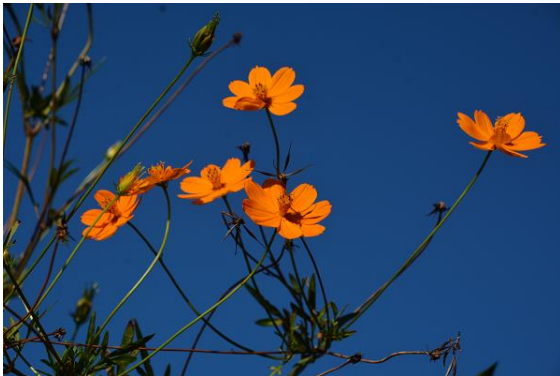
?



ガイベラ



ムクゲ



黄花コスモス



彼岸花・曼珠沙華